

姫路市史 第十三卷 (上)

史料編 近現代 2

監修 神戸大学名誉教授
八木哲浩



発行 姫路市

(内京口門内にあった第十師団司令部)

第十三卷(上) 史料編 近現代 2 目次

三大正期

一行財政と政治

- 1 行政 郡部の行政 市部の行政
- 2 国政・県政・市政 憲政擁護運動・廃税運動 国会議員選挙・県会議員選挙・その他の政治運動 市政・市会議員選挙・町政 市域拡張・都市計画・公営事業 社会政策

二産業と経済

- 1 農業・塩業 農業 塩業
- 2 工業・労働 第一次大戦前後の工業 第一次大戦前後の労働
- 3 商業・金融と交通 商業・金融 交通

三軍事と教育

- 1 軍事
- 2 教育

四社会と文化

- 1 社会 社会 人権
- 2 文化

四昭和前期

一行財政と政治

- 1 満州事変期の姫路市域 満州事変と姫路 非常時の中で 合併
- 2 日中全面戦争と姫路 日中全面戦争の開始 長期戦下の姫路 姫路市議会の混乱 姫路地域の発展
- 3 新体制期の姫路 新体制期の諸相 町内会の組織化 節約と引締め
- 4 太平洋戦争下の姫路 開戦の前と後 戦局と国民意識 防空・貯蓄・金属供出 町内会と村常会
- 5 敗戦への道 戦局の悪化 町内会の動き 変わる姫路地域 戦時下の合併 逼迫する日常生活

二産業と経済

- 1 農業
- 2 工業・労働 昭和恐慌下の工業 労働運動の展開 南部臨海工業地帯の成立 軍需工業の発展 公害問題の発生 戦時体制下の労働
- 3 商業・金融と交通 商業・金融 交通

三軍事と教育

- 1 軍事
- 2 教育

四社会と文化

- 1 社会 社会 人権
- 2 文化

付図(別箱)

- 一 姫路市全図・市勢一覧(大正十三年)
- 二 広畑都市計画・飾磨都市計画地域指定図(昭和十三年)

「市史史料編近現代2」の発刊にあたって

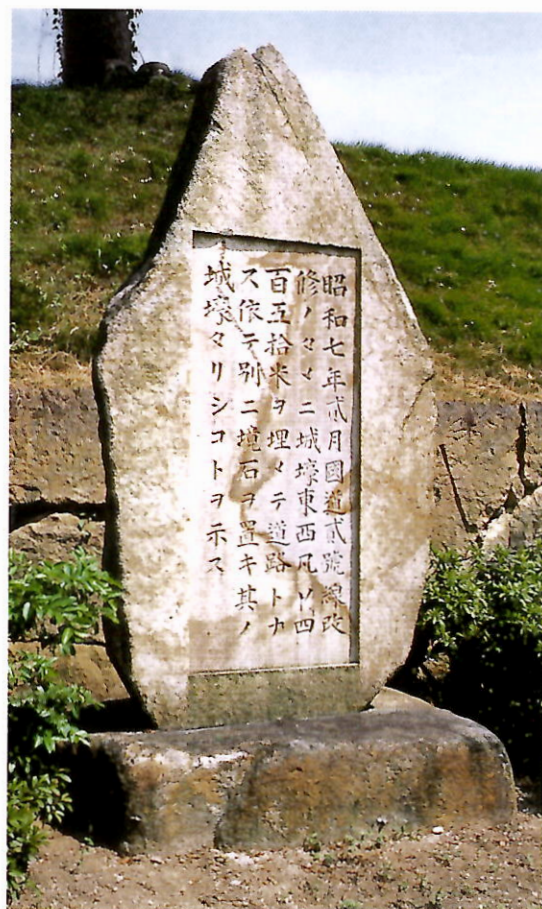
姫路市史編纂専門委員長

八木哲浩

今回発刊する「姫路市史」第十三巻上には、大正期・昭和前期（昭和二〇年まで）の史料が収められている。年配の方にとっては、同時代史である。われわれが体験した戦前・戦中の政治・経済・産業・文化の動きがわかる史料だけに、とくに関心をもつて読んでいただけたらと思う。この時代は並みの時代ではなかった。大正デモクラシーの残照も消え、戦時体制へと移行していった時代であり、半世紀以上を経た今日にも、なお負の時代として、心のうずきを感じさせずにはおかない。収められた諸史料や新聞記事、そして長年にわたった個人の記録（「谷村日記」）などをみると、権力に動かされているといった感覚なしに、知らず知らず国民全体が本気で戦時体制に協力し行動した姿が浮かび上がる。戦争体験世代には、いたみを伴う自己の姿そのものであり、忘れさせることができない「過去」の記録である。

しかし本書には、日本が戦争とファシズムに向かった時代に、時代の矛盾を筆や行動に残した人もいた。満州事変の拡大を憂え、国民を一方にかりたてるマスメディアや軍都姫路の動向に苦悩する新聞記者浜本二郎の日記、たまたま本書の最後に収載されている内海繁の戦中の歌、若人の未熟さは否めないが、反戦反軍をとなえて弾圧放校された姫高生等々、時流に流されない勇氣ある人もいたのである。

経済面では、日本の資本主義の後進性を示す、紡績業ほかの産業にみられる苛酷な労働条件、労働環境、そのゆえに展開した労働運動。戦前期の姿はやはり戦後を経て隔世の感がある。



（国道2号線改修の記念碑）

既刊案内

第十三巻(上)購読申込みについて

第一回配本（昭和六十一年）

◎姫路市史第十巻史料編 近世1 A5判 九一八頁

1 姫路藩史料I（池田・三松平氏時代） 2 姫路藩史料II（酒井氏時代）
3 幕府・諸藩史料 付図（別箱）姫路城下町絵図・解説図
頒価 六、三〇〇円 送料 五〇〇円

第二回配本（昭和六十三年）

◎姫路市史第十四巻別編 姫路城 A5判 九一三頁

1 姫路城の歴史 2 姫路城の構成 3 姫路城昭和の大修理 4 姫路城の文学・話題 5 資料編 付図（別箱）姫路城郭図
頒価 五、五〇〇円 送料 五〇〇円

第三回配本（平成二年）

◎姫路市史第十二巻史料編 近現代1 A5判 八四四頁

明治期の1行財政と政治 2 教育 3 産業と経済 4 社会生活と文化 5 軍事等
付図（別箱）姫路市街図、飾西・飾東郡全図等
頒価 六、二〇〇円 送料 五〇〇円

第四回配本（平成四年）

◎姫路市史第三巻本編 近世1 A5判 五八六頁

幕藩体制の成立期・整備期・展開期それぞれの姫路
付図（別箱）姫路城下諸町絵図集・解説図
頒価 五、四〇〇円 送料 五〇〇円

第五回配本（平成四年）

◎姫路市史第十五巻（上）別編民俗編 A5判 七七九頁

年中行事 祭礼 民間信仰 人生儀礼 諸職と民具 絵馬 民謡と伝説 方言など
頒価 五、三〇〇円 送料 五〇〇円

・本の体裁 A5判、本文九五六頁、上製本、中性高質紙使用
・装丁用織物表紙 貼函入
・頒価 六、五〇〇円 送料 五〇〇円
・発売予定 平成六年六月
・頒布方法 直接購入希望の方は史料整理担当、又は市役所（二階）市政情報センターでお求め下さい。
・申込先 郵送希望の方は電話で史料整理担当へお申込み下さい。
城内図書館 史料整理担当
〒670 姫路市本町六八一二五八（日本城郭研究センター内）
電話（〇七九二） 8914886

発刊当時のチラシにつき表示されていない巻もありますが、姫路市史は全巻（16巻23冊）発刊済です。